

# はたけ日和



## 今月の作物

# 小カブ

【種の植え付け】  
9月上旬～10月中旬、  
3月中旬～5月中旬  
【収穫】  
10月中旬～12月中旬、  
5月中旬～6月下旬



暑さと乾燥に弱いため、春と秋に種をまくと栽培しやすいです。根部が肥大し、地表に出て育つ性質があるため、プランターに直まきし、適期に間引いて適正な株間をとります。また、病害虫の被害が多いので、寒冷紗でプランターを覆うと被害を抑えることができます。



### 1 種まき

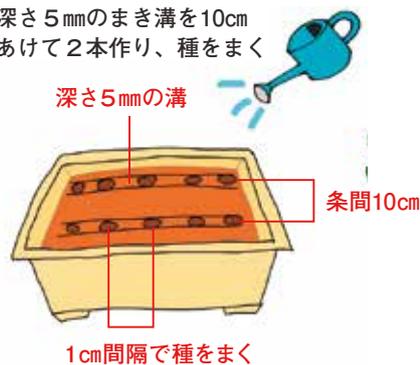
プランターに土を入れ、浅いまき溝を2本付けます。1cm間隔で重ならないように種をまき、ふるいで5mmくらい薄く土をかけ、土の表面を軽く押さえて種を密着させます。その後、水を掛けましょう。

プランターサイズ：標準サイズのプランターまたは鉢



低温期は、ビニールなどで覆うトンネル栽培をすると温度が保てるので、良質のカブを長く収穫することができます

深さ5mmのまき溝を10cmあけて2本作り、種をまく



### 2 間引き・追肥

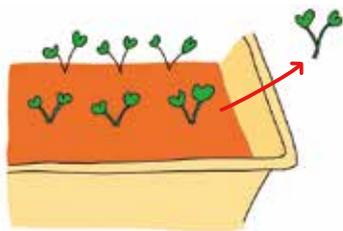
根部が肥大するためには、追肥と3回の間引きが必要です。根部の肥大が始まるころに肥料が必要なので、3回目の間引き直後と、その1～2週間後の2回追肥をします。間引いた後は、株が倒れないように必ず土を寄せましょう。

【1回目】

発芽がそろったら、2～3cm間隔に間引く

【2回目】

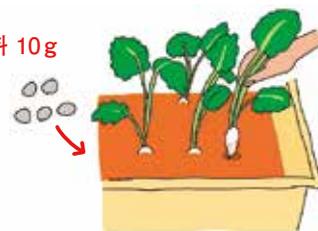
本葉2～3枚になったら4～5cm間隔に間引く



【3回目】

本葉5～7枚になったら8～10cm間隔に間引き、条間に化成肥料を施す

化成肥料 10g



追肥を効果的にするため、化成肥料の上から土を掛けましょう

### 3 収穫

種まき後、約45～50日で収穫できます。収穫が遅れるとスが入ったり裂根してしまうので、土の上に出た根部の直径が5～6cmになったら順次抜き取ります。一度に全て収穫しない時は、抜いた穴をうめておきましょう。

